



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月7日

上場会社名 みらかホールディングス株式会社

上場取引所 東

コード番号 4544 URL <http://www.miraca-holdings.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 鈴木 博正

問合せ先責任者 (役職名) 執行役 (氏名) 工藤 志郎

TEL 03-5909-3337

四半期報告書提出予定日 平成24年11月12日

配当支払開始予定日

平成24年12月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	96,335	14.9	13,732	15.1	13,850	14.7	8,130	12.3
24年3月期第2四半期	83,850	2.3	11,935	4.4	12,071	3.6	7,236	12.9

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 3,407百万円 (△36.4%) 24年3月期第2四半期 5,357百万円 (△6.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	139.48	139.23
24年3月期第2四半期	124.25	124.02

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	198,441	115,989	58.3	1,983.01
24年3月期	207,868	114,523	54.9	1,958.36

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 115,667百万円 24年3月期 114,114百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	35.00	—	35.00	70.00
25年3月期	—	37.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	37.00	74.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	190,000	8.3	24,000	3.4	23,400	3.2	13,000	5.6	222.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
 - ② ①以外の会計方針の変更： 無
 - ③ 会計上の見積りの変更： 無
 - ④ 修正再表示： 無

(注) 詳細は、添付資料の3ページ「サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご参照ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	58,569,666 株	24年3月期	58,510,166 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	240,435 株	24年3月期	239,693 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	58,290,506 株	24年3月期2Q	58,245,418 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。なお、業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料の3ページをご参照ください。

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法)

当社は平成24年11月8日(木)に機関投資家、アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) セグメント情報等	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、欧州における債務不安が継続する中、中国経済の成長減速が長期化するなど、世界的な景気減速懸念が一段と深まる状況で推移しております。

わが国においては、東日本大震災からの回復基調が続いた一方、海外景気の減速や円高の長期化から、先行き不透明な状況となっております。

臨床検査業界におきましては、引き続き価格低下圧力及び同業他社との競争激化を反映して、厳しい事業環境が継続しております。

このような環境のなか、当社グループといたしましてはさらなる成長を遂げるための経営諸施策に積極的に取り組んでまいりました。

これらの結果といたしまして、当第2四半期連結累計期間の売上高は96,335百万円(前年同四半期比14.9%増)となりました。受託臨床検査事業において平成23年11月にCaris Diagnostics, Inc. (現・Miraca Life Sciences, Inc.) 及びその子会社を傘下に有するCaris Life Sciences, Inc. (現・CDx Holdings, Inc.) を子会社化したこと及び既存事業において売上げが見られたことが主要因で増収となりました。利益面では、国内の臨床検査事業及び受託臨床検査事業において売上げに伴う増益が見られたほか、海外の臨床検査事業子会社において一過性要因による増益が見られたことから、営業利益は13,732百万円(前年同四半期比15.1%増)、経常利益13,850百万円(前年同四半期比14.7%増)、四半期純利益8,130百万円(前年同四半期比12.3%増)となりました。

以下、事業別の概況をご報告申し上げます。

(セグメントの業績)

■臨床検査事業

国内のCL-EIA系製品が増収となったこと及び海外子会社において開発受託契約の合意解約に伴う精算金収入(返還不要の契約対価残額の収入)が一過性で売上計上されたことが主要因で増収となりました。利益面では、製品の販売増による利益増のほか、上記一時的収益による影響から増益となりました。これらの結果、売上高は20,607百万円(前年同四半期比11.4%増)、営業利益は5,364百万円(前年同四半期比26.9%増)となりました。

■受託臨床検査事業

平成23年11月にCaris Diagnostics, Inc. (現・Miraca Life Sciences, Inc.) 及びその子会社を傘下に有するCaris Life Sciences, Inc. (現・CDx Holdings, Inc.) を子会社化したこと、また国内において新規項目にかかる増収及び震災影響からの回復による増収が見られたことが主要因で増収となりました。利益面では、国内において売上げによる利益増が見られたことから増益となりました。これらの結果、売上高は62,094百万円(前年同四半期比20.6%増)、営業利益は6,630百万円(前年同四半期比10.9%増)となりました。

■ヘルスケア関連事業

滅菌事業につきましては、継続して受託病院の新規獲得に努めた結果、売上高は7,123百万円(前年同四半期比4.0%増)となりました。

治験事業につきましては、引き続き新規案件の獲得に注力したことから、売上高は3,216百万円(前年同四半期比3.1%増)となりました。

一方、食品検査事業及び環境検査事業を終了したことにより、一部で減収及び撤退費用が発生しました。

これらの結果、ヘルスケア関連事業の売上高は13,633百万円(前年同四半期比1.6%減)、営業利益は1,695百万円(前年同四半期比0.4%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ9,427百万円減少し、198,441百万円となりました。その主な要因は、有価証券の増加2,000百万円があった一方、のれんの減少4,293百万円、顧客関連無形資産の減少1,906百万円、有形固定資産の減少1,195百万円、ソフトウェアの減少760百万円、受取手形及び売掛金の減少738百万円、流動資産その他の減少709百万円及び現金及び預金の減少702百万円があったためであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ10,892百万円減少し、82,452百万円となりました。その主な要因は、短期借入金の減少5,010百万円、長期借入金の減少2,024百万円、固定負債その他の減少1,718百万円、支払手形及び買掛金の減少1,133百万円及び流動負債その他の減少646百万円があったためであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ1,465百万円増加し、115,989百万円となりました。その主な要因は、当第2四半期純利益8,130百万円があった一方、為替換算調整勘定の減少4,701百万円及び配当金の支払2,039百万円があったためであります。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ3.4%増加し、58.3%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ1,400百万円増加し、26,129百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により獲得した資金は14,018百万円（前年同四半期12,056百万円の獲得）となりました。その主な要因は、税金等調整前四半期純利益13,683百万円、非資金支出項目である減価償却費5,267百万円及びのれん償却額1,491百万円があった一方、法人税等の支払額4,172百万円、仕入債務の減少1,063百万円及びその他の固定負債の減少880百万円があったためであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により使用した資金は2,763百万円（前年同四半期4,230百万円の使用）となりました。その主な要因は、有形固定資産の取得による支出2,183百万円及び無形固定資産の取得による支出485百万円があったためであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により使用した資金は9,540百万円（前年同四半期2,537百万円の使用）となりました。その主な要因は、短期借入金の純減少額5,010百万円、長期借入金の返済による支出2,052百万円、配当金の支払額2,036百万円及びファイナンス・リース債務の返済による支出468百万円があったためであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の連結業績予想につきましては、平成24年5月8日に公表いたしました業績予想と変更はありません。

平成25年3月期の連結業績予想にかかる売上高は、受託臨床検査事業においてCaris Diagnostics, Inc.

（現・Miraca Life Sciences, Inc.）等を子会社化したこと及び国内新規項目の拡販等による販売増を見込んでいることなどから、対前年同期比増収となる予定であります。

利益面では、臨床検査事業において研究開発費や海外での投資など一定の先行的費用を見込む一方、各事業における増収に伴う利益増及び受託臨床検査事業における継続的な業務効率化などにより、営業利益、経常利益、当期利益ともに対前年同期比増益の予定であります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ25百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,866	20,164
受取手形及び売掛金	34,656	33,918
有価証券	4,000	6,000
商品及び製品	4,798	4,279
仕掛品	4,798	4,767
原材料及び貯蔵品	4,098	3,944
その他	8,592	7,882
貸倒引当金	△1,590	△1,352
流動資産合計	80,219	79,604
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	17,192	16,382
工具、器具及び備品（純額）	6,753	6,024
土地	8,932	8,928
その他（純額）	4,547	4,894
有形固定資産合計	37,426	36,230
無形固定資産		
のれん	47,907	43,613
顧客関連無形資産	22,805	20,898
ソフトウェア	3,881	3,120
その他	6,141	5,702
無形固定資産合計	80,735	73,336
投資その他の資産		
投資有価証券	1,607	1,400
その他	7,948	7,928
貸倒引当金	△67	△58
投資その他の資産合計	9,487	9,270
固定資産合計	127,648	118,837
資産合計	207,868	198,441

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,540	9,406
1年内償還予定の社債	230	230
短期借入金	6,910	1,900
1年内返済予定の長期借入金	4,095	4,067
未払金	5,085	5,345
未払法人税等	4,677	4,056
賞与引当金	4,353	4,514
その他	8,466	7,820
流動負債合計	44,359	37,341
固定負債		
社債	10,255	10,140
長期借入金	16,237	14,212
退職給付引当金	6,058	6,035
資産除去債務	674	681
その他	15,760	14,041
固定負債合計	48,986	45,111
負債合計	93,345	82,452
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,770	7,863
資本剰余金	23,492	23,585
利益剰余金	81,764	87,855
自己株式	△518	△521
株主資本合計	112,508	118,783
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	27	6
為替換算調整勘定	1,578	△3,123
その他の包括利益累計額合計	1,606	△3,116
新株予約権	406	321
少数株主持分	2	—
純資産合計	114,523	115,989
負債純資産合計	207,868	198,441

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	83,850	96,335
売上原価	51,756	57,746
売上総利益	32,093	38,589
販売費及び一般管理費	20,158	24,857
営業利益	11,935	13,732
営業外収益		
受取利息	18	11
受取配当金	20	48
保険配当金	119	105
持分法による投資利益	21	—
資産除去債務戻入益	—	290
その他	148	236
営業外収益合計	329	693
営業外費用		
支払利息	47	280
貸貸費用	21	24
投資事業組合運用損	23	29
為替差損	42	53
持分法による投資損失	—	87
その他	59	99
営業外費用合計	193	574
経常利益	12,071	13,850
特別利益		
固定資産売却益	48	25
国庫補助金	31	—
新株予約権戻入益	—	95
その他	—	19
特別利益合計	79	141
特別損失		
固定資産除却損	105	67
減損損失	—	240
災害による損失	94	—
その他	150	0
特別損失合計	350	308
税金等調整前四半期純利益	11,800	13,683
法人税、住民税及び事業税	4,529	4,888
法人税等調整額	34	664
法人税等合計	4,563	5,553
少数株主損益調整前四半期純利益	7,236	8,130
四半期純利益	7,236	8,130

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	7,236	8,130
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△24	△21
為替換算調整勘定	△1,855	△4,701
その他の包括利益合計	△1,879	△4,722
四半期包括利益	5,357	3,407
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,357	3,407

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	11,800	13,683
減価償却費	4,777	5,267
のれん償却額	542	1,491
賞与引当金の増減額(△は減少)	△304	195
退職給付引当金の増減額(△は減少)	145	△21
貸倒引当金の増減額(△は減少)	54	△173
受取利息及び受取配当金	△39	△59
持分法による投資損益(△は益)	△21	87
支払利息	47	280
売上債権の増減額(△は増加)	79	△29
たな卸資産の増減額(△は増加)	△31	505
仕入債務の増減額(△は減少)	△418	△1,063
未払消費税等の増減額(△は減少)	139	175
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△850	△765
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△1,115	△628
その他の固定負債の増減額(△は減少)	△240	△880
その他	428	344
小計	14,992	18,408
利息及び配当金の受取額	39	60
利息の支払額	△47	△278
法人税等の支払額	△2,929	△4,172
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,056	14,018
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,365	△2,183
無形固定資産の取得による支出	△645	△485
差入保証金の差入による支出	△52	△399
子会社株式の取得による支出	—	△3
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	11	—
その他	△179	307
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,230	△2,763
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△158	△5,010
長期借入金の返済による支出	△112	△2,052
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△421	△468
株式の発行による収入	95	156
配当金の支払額	△1,802	△2,036
その他	△138	△129
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,537	△9,540
現金及び現金同等物に係る換算差額	△432	△314
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	4,855	1,400
現金及び現金同等物の期首残高	33,076	24,729
現金及び現金同等物の四半期末残高	37,931	26,129

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日至平成23年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	臨床検査 薬事業	受託臨床 検査事業	ヘルスケア 関連事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	18,502	51,490	13,857	83,850	—	83,850
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,621	1,086	143	2,852	△2,852	—
計	20,124	52,576	14,001	86,702	△2,852	83,850
セグメント利益	4,227	5,977	1,687	11,892	42	11,935

(注) 1. セグメント利益の調整額42百万円は、セグメント間取引消去939百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△896百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間（自平成24年4月1日至平成24年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	臨床検査 薬事業	受託臨床 検査事業	ヘルスケア 関連事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	20,607	62,094	13,633	96,335	—	96,335
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,630	1,163	167	2,960	△2,960	—
計	22,238	63,257	13,800	99,296	△2,960	96,335
セグメント利益	5,364	6,630	1,695	13,689	42	13,732

(注) 1. セグメント利益の調整額42百万円は、セグメント間取引消去1,074百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,032百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。